



世界に希望を生み出そう

2023-2024年度
和歌山東ロータリー
のテーマ

伝統を踏襲し、 更なるステップアップへ!

2024年2月23日(金)

週報 / VOL.65 No.30

(通巻3034)

2023-2024年度 国際ロータリーのテーマ

CREATE HOPE in the WORLD

国際ロータリー第2640地区

和歌山東ロータリークラブ

URL: <http://www.werc.jp> E-mail: info@werc.jp

会長報告

佐藤 義記 会長



皆さん、こんにちは。

朝晩はまだまだ冷え込み寒暖差がありますので、皆様お身体には充分お気を付けください。

先日市内9ロータリーにて、能登半島地震の義援金を9ロータリー全員で岸本知事に渡してきました。当クラブからは51人×5,000円=255,000円、9ロータリー全額で1,830,000円でした。知事の構想では南海トラフだけではなく、中央構造線による地震が起きれば陸の孤島になることを危惧されていました。

和歌山もいつ起こるかもしれないので、充分注意し備えられるように対策を講じる予定とのお話をされました。

さて、本日2月15日は1925年(大正14年)、「全日本スキー連盟」が創立されたことにちなんで同連盟が記念日に制定しております。1908年(明治41年)札幌農学校に赴任したスイス人コラー氏が日本で初めてスキー板を制作し講習を行ったとされており、指導を受けた生徒たちはその後も独学でスキーを続け同連盟を設立するまでに至りました。また日本初とされるスキー指導や講習には諸説あり、「板状スキー」「一本枝スキー」「スティックを使ったスキー」などの種類等も違いから割と各地にスキー発祥の地が点在しているそうです。

本日もよろしくお願いたします。

幹事報告

北浦 康臣 幹事



- 2640地区よりガバナー月信2月号が届いております。…………… 回覧

委員会報告

会員増強委員会 奥村 申二 委員長

1月に入会された崎山稔さんの歓迎会を3月14日(木)一橋庵にて開催しますので大勢のご出席をお願いいたします。

青少年奉仕委員会 山崎 肇 委員長

こぼと学園園児とのいちご狩りを4月20日(土)貴志川いちご狩り園にて開催します。

ご家族ともに無料となりますので大勢のご出席をお願いいたします。



お誕生日お祝い

島 公造さん(79才)

おめでとうございます



卓話「ヤマシンの来た道とこれからについて」

当クラブ会員 山本 進三 さん



皆様もご存じの通り、株式会社ヤマシンは元の社名を株式会社山本進重郎商店と言い、社名の通り、私の祖父である山本進重郎が大正11年5月に創業した会社です。

祖父は有田郡有田川町金屋(当時の五西月村(さしきむら))で生まれ、小学校を卒業後に和歌山市にある親戚の製材所へ丁稚奉公に行きました。その後15歳で俵松商店和歌山支店に入社し、20歳で起業することになります。

祖父は俵松商店の番頭さん(支店長)に妬まれ円満に退職できなかったらしく、起業した当時、俵松商店の番頭さんからの圧力で、祖父は和歌山で木材を買い付けることができませんでした。困り果

てた祖父は仕入れ先を探しに単身で大阪まで買い付けに向かうと、大阪では和歌山では当たり前売れる製品が売れず山積みになっていることに気づきました。祖父は早速、安く大量にその製品を買い付け、和歌山で商売を軌道に乗せることができました。

その後、商売は順調に進み、昭和10年には当時、和歌山県下最大の製材工場を立ち上げることができました。祖父の商売は情報の少ない時代に一貫して機動力を生かし、広範囲に商売を広げることでした。まだ殆どの人がバイクや自動車を所有してない頃、いち早く500ccのバイクに乗って取引先を回り、終戦後は進駐車のジープを払い下げてもらい営業に回りました。東京では深川にある材木店を営業に回り、当時は珍しかった手形取引を行って売上げを伸ばしました。また東京ではお茶屋さんで毎日のように宴会を開

1 真実かどうか

2 みんなに公平か

3 好意と友情を深めるか

4 みんなのためになるかどうか

いてお客を接待し、山本の「山」と深川の「深」を取った「山深会」という親睦会を作って取引を深めたようです。

戦後、昭和30年代になると、内地の木材（杉や檜）が不足し、代わりに外材（アメリカ、ソ連、東南アジアの木材）が輸入されるようになります。弊社は日本で初めてソ連からの木材を輸入し、日本の木材史に名を残しました。その後、ソ連材は日本海側の製材業者に取って代わりましたが、戦後の高度成長期に華やかな木材業の黄金期を謳歌したようです。

2代目の敏夫は私の父になります。ロータリーにも入会することなく、決して社交的ではありませんでしたが、父は木材業の垣根を越えて初めて異業種を始めた人でした。当時、米材の買い付けで取引していた三菱商事さんのお誘いから、昭和35年、三菱自動車のディーラーを始めることになりました。その後、この事業は大きな損失を出して売却してしまうのですが、この事業をきっかけに当社は異業種、特に不動産事業に着手するきっかけを作ることになります。

昭和47年、自動車会社を売却した父は入れ替わりにマンパワーのいない現金商売が主であるレジャー事業を手がけるようになりました。紀州ゴルフセンターやバッチングセンター、テニスコートなどもこの時期に始まりました。今のヤマシンの基礎がこの頃から始まります。

昭和40年代の後半頃から社内では労働争議が激しくなりました。私の子供の頃、家の周りをたくさんの人が囲んで拡声器やメガホンで賃上げを叫び、塀にはたくさんの張り紙が貼られ、外出することもできないようなことが度々あったことを覚えています。

父は連日行われる組合との交渉で疲れ果て、十二指腸潰瘍を患って入院を繰り返しました。会社の業績は落ち込む中、昭和55年に祖父が逝去し、父はそれを機に製材工場を閉鎖し、多くの従業員を解雇しました。まさに会社を廃業する寸前の厳しい試練でした。

それからしばらく、父は会社を20名程度まで縮小して隠居します。後継者の私がまだ中学生であったため無理せず長生きしようと心に決めたようで、華やかなバブル景気を尻目に不動産の有効利用を

進めていきました。やがてバブルが崩壊し、おかげで弊社はバブルの被害を受けることがありませんでした。

平成6年、私が和歌山に帰ってきてから会社は再び動き出しました。工場閉鎖後、細々と続けていた木材業でしたが、平成7年、木材の新しい事業「木造住宅プレカット加工事業」を始めることになりました。この事業は、当時大手の住宅メーカーしか行っていなかったオートメーションによる木材の機械加工を中小ハウスメーカーや工務店に提供する試みで、阪神淡路の震災の復興需要を追い風に1年もかからず軌道に乗ることができました。そしてこの事業は約30年経った現在でも主力の事業となっております。

平成9年、父の強い思いから、念願である温浴事業に着手します。奇しくも時代はスーパー銭湯の黎明期で名古屋から全国へスーパー銭湯が広がり始める頃でした。時代のブームに乗り、スーパー銭湯ユーバスは大盛況。その後、堺、守口、高井田に店舗を増やしますが、銭湯ブームの終了と新型コロナの影響で2店舗を閉店、現在に至ります。

その後、温浴事業の成功とともに、M&Aで建築業（木造住宅）やIT事業にも着手しましたが、平成20年のリーマンショックを皮切りに赤字事業に転落、頼みのスーパー銭湯も収益が年々減少、会社全体の利益率が1%を切る厳しい状況が数年続中、平成24年、父が逝去します。

その状況を一変させたのが平成25年にM&Aで始めた訪問看護事業でした。この事業の大成功で会社の収支は向上、プレカット事業の好調も手伝って10年ぶりの良い業績が続くようになります。その後のコロナ禍になっても業績は落ちることなく、令和4年までに不採算事業を全て整理し、過去最高益を計上するという最高の状態で100周年を迎えることができました。

今後新しい時代に合った事業を視野に入れながら、精一杯、頑張っていきたいと思います。最後に父がよく話していた言葉、「人に喜んでもらってお金儲けできることは最大の幸せである」という理念を忘れることなく、職業奉仕に努めていきたいと思います。



ここにこ箱

内畑 瑛造さん 山本社長楽しみにしています。
 山本 進三さん 本日、新会員の卓話でしたが、講師がコロナとインフルエンザに感染したため、急遽卓話をさせていただくことになりました。本日はどうかよろしく申し上げます。
 瀧川 嘉彦さん 来週2月23日は65周年記念式典です。皆様御協力よろしく申し上げます。
 樫畑 友洋さん ヤマシンさん卓話楽しみにしています。
 乾 敦雄さん 山本さんピンチヒッター卓話おつかれさまです。
 竹村 克治さん やましんさん、がんばってください。
 片岡 聖佳さん 山進さん緊急代打出場おつかれ様です。
 三木 保典さん ピンチヒッター御苦労様です。

本日の累計…34,000円(計16名16件) [お誕生日お祝い…270,000円 奥様花お礼…93,000円 皆出席表彰…35,000円 その他…966,000円 累計…1,364,000円]

ありがとうございました

奥村 申二さん 山本さん、卓話よろしく申し上げます。
 藤村 孝義さん 山進さん急な卓話よろしく申し上げます。
 刀俣 真大さん 山本進三さん卓話よろしく申し上げます。
 八幡 浩充さん 山本さん、卓話宜しく申し上げます。
 崎山 稔さん 娘が(前妻との)結婚し、次男が3才のB.D.をむかえる事ができました。
 佐藤 義記さん 山本会員、卓話ありがとうございます。
 北浦 康臣さん 山本会員、卓話ありがとうございます。

(お誕生日お祝い)
 島 公造さん 80才にリーチがかかりました。

本日の例会 2月23日(金・祝) 於ホテルグランヴィア和歌山6F

■創立65周年記念式典

次回の例会 3月7日(木)

■クラブフォーラム「社会奉仕」

■卓話 国際ロータリー第2640地区社会奉仕委員会 委員長(ガバナーエレクト) 野村 壮吾さん

前回の例会

2月15日(木)

■卓話「ヤマシンの来た道と これからについて」
 当クラブ会員 山本 進三さん

■ロータリーソング 八幡 浩充 ソング副委員長
 「それでこそロータリー」

出席報告

会員数 51名(内出席規定適用免除会員8名)
 八幡 浩充 出席副委員長

2月15日(本日)

26名/45名

57.8%

皆さん、出席してください。